

★天白を元気にする情報紙★

ばわわ

第3号

2005年1月5日(水) 第3号

●発行 社会福祉法人名古屋市天白区社会福祉協議会
 ●編集 天白区社会福祉協議会情報部「ばわわ」編集委員会
 〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301 原ターミナルビル3階
 ●発行部数 62,000部 年4回発行(平成16年度 7月・10月・1月・3月発行)
 ●記事・広告掲載についてのお問い合わせ
 TEL 052-809-5550 FAX 052-809-5551
 E-mail tenpaku.IVC@nagoya-shakyo.or.jp ホームページ <http://www.tenpaku-shakyo.com>

情報紙「ばわわ」への
ご意見、ご感想も
はがき・FAX・メールにて
受け付けています。

ばわわ
とは?

天白を元気にする**パワー(力)**と地域をつなげる
わ(輪)になりたい。そして**和み**。そんな思いが
ひとつになって **ばわわ** と名づけました!!

複製・転載その他の理由で字のままで
読むことの困難な人のために、賞金を目
的とする場合を除き「障害図書」「電子
図書」「拡大図書」等の製作をすること
を認めます。



みんなのまちだから、みんなで守る!

地域の中には、高齢者、障害児・者、子どもなど自分で自分の命を守りたい!
と思っても守りきれない人たちがたくさん住んでいます。そんなとき頼りになるのは、やはり地域の力です。



【野並の水害】

地域の助け合い・ボランティアの活動が始まりました

各地で相次いだ災害では、地域住民の助け合いの重要性を改めて感じるとともに、たくさんのボランティアの活躍を目の当たりにしてきました。昨年、地域でできる防災を考えようと「天白でいぶり～天白防災助け合いの会～」が天白区社会福祉協議会と協力して誕生しました。



「天白でいぶり」とは…

ホームページ <http://19800.net/dipre>

各地の災害の教訓を十分に活かし、①災害に強いまちづくり、②住民・ボランティアのネットワークづくり、③災害が発生した時には救援活動に関わることを目的に設立されたボランティア団体です。
 具体的には、地域の防災意識を高めるため、勉強会やイベントを開催したり、地域の防災訓練や住民有志の交流会にも参加・参画します。また、行政・ボランティアなど関係団体や諸機関とネットワークづくりをしていきます。

■「でいぶり」の名前は、英語の「災害から守る(防災) disaster prevention」を省略したものです。

ここは
どこ?

写真提供：
名古屋の歴史
シリーズ(2)
株式会社歴史出版社



ここは昭和初期に撮影された
ある場所です。
さあ、どこかわかるかな?
<答えは、3ページ!>

知っりゃ〜あか 第3回

バイクによる災害ボランティア活動をはじめた 石原 裕之さん(39歳)

仕事・家庭・趣味・社会貢献をバランスよく楽しむ

「仮面ライダー」のような行動ができれば...

石原さんは天白区内でご両親とともに理容店を営んでいます。ドアを開けると昭和の懐かしい時代を思い出させてくれる優しい風を感じます。娘さんの保育園の送り迎えもしている子煩悩なお父さんが、ひとたび雨で水害があればとんで行き、北で地震があれば駆けつける「バイクによる災害ボランティア」に変身します。

バイクは、京都で理容見習い中、移動手段として乗り始めたのですが、観光地であった事や日々の仕事のストレスを解消するため、寺院や名勝地を巡ったり、ツーリングに出かけるうちにバイク愛好者になっていました。

しかしながら、昨今は血気盛んな若者達が夜な夜な走り回る暴走族の影響からか、バイク愛好者までも冷遇されるように…。そんな中、阪神・淡路大震災が起き、ある医療機関から物資を被災地へ運んでほしいとの依頼がありました。しかし、当時の石原さんはまだボランティアに興味がなく、仕事も休めなかったため、バイク仲間の後方支援と義援金募集で終わりました。

その後、東海豪雨が起き、ボランティアセンターを手伝ったことをきっかけに「災害ボランティアコーディネーター」の講習を受け、友人らとバイクで社会貢献しようとして2003年3月『バイクボランティアBi-Vo』を立ち上げました。新潟県中越え大震災の際、『Bi-Vo』メンバーたちは新潟まで向かい、道路状況の調査、避難所への物資運搬、支援トラックの先導など大活躍しました。

「自分でできる範囲“等身大のボランティア”をしています。ボランティアばかりもイヤだし、趣味だけに没頭するのもイヤ、仕事ばかりはもっとイヤ！家族ベッタリも何かヘン。仕事・家庭・趣味・社会貢献とそれぞれバランスよく楽しむように心掛けています。」と石原さん。

そして、「ボランティアする事を気負って難しく考えて行動するのではなく、自分の住んでいるまちだから、大切な人が暮らしているまちだから、好きな人や大事な人・思い出の場所を守れたらなどと考えて行動しています。」とも教えてくれました。現在、東海・東南海地震が起こると叫ばれていますが、こんな方たちがいることは頼もしいですね。(by O)



災害が起きると「バイクボランティアBi-Vo」に登場！北へ南へ走りまわります！



理容はまちの東原さん

ぱわわ 地域情報

目の前に広がる大パノラマと夜景！
リーズナブルなお値段で展望レストランを満喫しませんか？

名城大学タワー75 展望レストラン『スカイ・クルーズ』

天白区が一望できるのももちろん、光景が美しく「名都トリトロン」(天白区)の一角を占める大パノラマが目の前に広がります。



「人と地球環境にやさしいエコスクール」をコンセプトに建築された名城大学のシンボル『タワー75』。身体障害のある方や身体の弱い方に配慮した多目的トイレ、車いす対応のエレベーター、点字案内などの設備を備えたバリアフリー施設です。大学の教室や事務室がある施設ですが、このタワー75の15階に、一般の方も利用できる展望レストランがあることをご存知ですか？眺めも雰囲気も最高！ここが大学だということを忘れてしまいそうなおとっておきの空間。どなたでも手軽にランチ・ディナーを楽しむことができます。

- ★ランチは2種類。定食スタイルの「お替わりランチ(800円)」と「トリオパスタ6種の「スナックランチ(500円)」。
- その他、ポリコム菓子のとんかつ定食やハンバーグ定食あり。
- ★午後は5時から「ビール」「日本酒」「ワイン」飲み放題(アルコール飲料の提供もありません)。



展望レストラン スカイ・クルーズ

TEL/052-861-7565
※お問い合わせ・ご予約は1Fレストラン「カーサ」まで
住所/天白区塔子町1丁目601
名城大学「天白キャンパス」
営業時間/午前11:00～午後8:00
(ラストオーダー午後7:30)
定休日/日・祝祭日・その他、大学のカレンダーに準じて休みにする場合がございますので、詳しくはお問い合わせください。



大学内ですべての移動手段はご利用ください。公共交通機関をご利用ください。

「展望(名城大学)」下車、1番出口徒歩約8分。



私流！ ぱわわ な子育て



心地よい場所、みつけたよ！

みなさんは昼間の親子でいる時間をどう過ごしていますか。まず考えるのは幼児教室。先生が親子遊びなどを教えてくれるので、子育て初心者にはありがたいですね。地元の教室だったら近所の友だちの輪を広げられるし、地元にこだわらずリトミックなどの教室もあります。子どもだけ通う教室は、親子が別れるのに一苦労しますが、唯一ママだけの時間が持てる瞬間なので、自分の癒しタイムになります。次は子育てサークル。会費も安い先生がいなくていいからといって、あなどるなけれど、自分達で企画して実現させるのがおもしろいのです。クリスマス会の飾り付けも楽しかったよ♡どちらにしても曜日と月曜が問題ですが、場所は気にしないで大丈夫。うちの娘は未知の遠い場所に通っていますが「大好き♡」と喜んでます。ツライのは送迎する親だけ…。先生との相性さえよければ他の心配は不要です。あと、教室でもサークルでも受け身にならないのが「充実感」につながりますよ。私は絵本好きなので、絵本の担当になってジュミ本のファンを増やそうとたくさん探しています。何はともあれ今しか持てない親子の時間、いろいろ考えて心地よい場所を見つけましょうね♡(by みどりん)

サークルや幼児教室のメンバー募集が始まる季節。『天白白おやこ子育て広場』(2/15(土)午前10時～12時、天白白スポーツセンター)では、子育ての情報がたくさん見られますよ。天白白スポーツセンター、天白白社会福祉協議会、天白白子ネットの共同開催です。お楽しみに！

天白白で元気に子育てしているみなさんからのホットな情報、エピソードなどをお待ちしています。あなたの「私流！ぱわわ子育て」を投稿してください！

平成17年1月末まで、
情報誌ぱわわの読者に特典!!
ディナータイム(午後5時～)にご来店のお客様
グラスワイン1杯サービスします
引換券 名城大学タワー75 展望レストラン スカイ・クルーズ
有効期限/平成17年1月31日迄

★Yukiのおしゃべり〜☆

このコーナーは、若者たちのコミュニケーション広場です。学校や家での出来事、趣味のお話、悩みごと、大人たちに言いたい! 社会に言いたい! などなど何でもOK! 一人で考えるより、みんなでお話すると何か面白い発見があるかも!! 担当するのは、区内在住の中学生Yukiちゃんです。

みんな、仲の良い友達、いますか? 私は仲の良い友達がいっぱいいます。その子は幼稚園の頃から知り合っていて今は同じクラスですごく仲良くして♡その子の名前は「AOI」と言います。



話題は男の子のこと、家族のこと、友達のこと、学校のことなどいろいろです。おしゃべりはじめると1時間でも2時間でもしゃべっています。先日、音楽会があったのですが、Yukiのクラスは「この地球のどこかで」という曲を演奏後1時間位練習したり、学級会を開いて話し合ったりとみんなと一緒に歌を作り上げて素敵な音楽会になりました。賞はもらえなかったけど、最高の友達と最高の音楽会でした。仲の良い友達がいる人は、どんな友達かYukiにおしえてください。待つてま〜す!

介護や高齢者の生活に役立つ情報やヒントが満載のコーナー

介護のヒント・お悩み相談室

Q 現在、同居している義母が骨折して寝ているため身の回りのお世話をしています。私には2歳になる子どもがおり、子育てと介護で毎日が戦場みたい。出かけることもできず「もライヤッ！」ってイライラしています。



A 介護と子育てが重なってしまっても～制度などを利用してイライラとサヨナラ～

介護と子育てが重なって、毎日がとても大変で心も身体も精一杯だと思います。自分の時間が持てずに介護と子育てに追われていれば、イライラが募るのも当然ですね。

まずは、お義母様の介護をひとりで抱えるのではなく、ホームヘルパーを利用することを考えてみましょう。ヘルパーは介護サービスを提供するだけでなく、介護に関する相談にもしてくれますので、悩みや不安を話すことで気持ちも楽になると思います。なお、お義母様は骨折で寝ていらっしゃるとのことですが、今後のためにも、できる範囲で身体を動かし、寝たきりにならないよう気をつけてほしいと思います。

次に、子育てについてですが、ヘルパーの利用などで時間をつくり、地域のサロンやサークル（場所によって名称や内容、対象年齢が異なります）に参加してみてもいいでしょう。サロンでは、親同士の交流や保健師さんからのアドバイスなどを行っていますので、仲間ができて子育てがますます楽しくなりますよ。また、保健所には「子育て総合相談窓口(847-5981)」がありますので相談してみましょう。

大変な状況だとは思いますが、ひとりで抱えてストレスをためると自分の身体も壊してしまいます。使える制度を利用しながら介護の負担を軽くして、自分の時間を確保したりサロンへ参加したりしてイライラとサヨナラしましょう。

このコーナーでは、みなさんからお寄せいただいた質問にお答えします。介護の悩みや介護の方法、各種サービスの利用方法など、疑問や質問をお寄せください。あなたの悩みや不安を解決するヒントを一緒に探しましょう！



高年齢者福祉 なんでも相談所

この指とまれ! ★ボランティア情報★

★個人募集★

名市大病院でのトイレ介助・見守りボランティア募集!

身体障害者(39歳・女性)の名市大病院でのトイレ介助・精算時の介助等をしていただける方を募集しています。

■日時:平成17年

1月12日(木)

19日(水)

いずれも12時

～14時頃

■活動場所:

名古屋市立

大学病院

(瑞穂区瑞穂町字川澄1番地)

■募集対象:女性の方であれば、

年齢不問です。

犬の散歩ボランティア募集!

飼い主(51歳・女性・パーキンソン病)に代わって、

コーギー犬(小型の人なつっこ



い犬です)の散歩をしていただけるボランティアを募集しています。

■日時:平日で週1～2回

程度(時間は応相談)

■散歩場所:天白区保呂町付近

■募集対象:できれば女性の方(年齢不問)

身体障害者の外出付添いボランティア募集!

身体障害者(63歳・男性・脳こうそく後遺症・左半身マヒ)の外出に付添っていただいで、近くの喫茶店へ一緒に行っていただける方を募集しています。

■活動日時:応相談(月・水・金の午前以外)

■外出先:

天白区中平・向が丘・平針周辺

■募集対象:年齢・性別不問

■活動日時:応相談(月・水・金の午前以外)

■外出先:

天白区中平・向が丘・平針周辺

■募集対象:年齢・性別不問



★施設・団体募集★

「PAKUっ子」印刷・発送ボランティア募集!

毎月1回発行される天白区内の子育て情報通信「PAKUっ子」の印刷及び発送作業や配達などのお手伝いをしていただけるボランティアさんを募集しています。

①発送作業ボランティア

■作業日:毎月26日 午前中

(土日にあたる場合は翌月曜日)

都合のつく時間帯でのお手伝いでOKです。

■内容:

通信の印刷・封入・仕分け作業のお手伝い

■場所:天白区社会福祉協議会内

②配達ボランティア

■内容:天白区社会福祉協議会から区内の郵便局や商店などへの通信の配達。1ヶ所でもOKです。

■配達期間:発行日から2～3日中

ここはどこ? 答え



(本堂)



鳥田地蔵寺 鳥田地蔵寺

正解は、「鳥田地蔵寺」です。(鳥田三丁目113) 地蔵堂に祀られている『毛替地蔵』の由来をご存知ですか? その昔、鳥田街道の地蔵が馬の毛並みを替えるという噂を聞いた大泥棒の熊坂長助は、盗んだ馬の色を変えて売り飛ばし大もうけしたそうです。ここから毛替地蔵と呼ばれるようになりました。お地蔵さんが悪人の手助けを? ご心配なく、この大泥棒もその悔いを改め、お地蔵さまに懺悔、その後仏門に入ったそうです。今は毛の薄い人、毛並みが悪い人の願い



(地蔵堂)

をかなえてくれるお地蔵さんとして有名です。地蔵堂は道路拡張の際に境内の東側に新築され現在に至っています。本堂は現在、耐震工事が行われています。

ふれ愛ネット天白

2005年1月5日発行
第3号
ふれ愛ネット天白事務局
/天白区社会福祉協議会
TEL 052-809-5550
FAX 052-809-5551

第20回 天白区福社区民のつどいが 10月24日に開催されました。

本年度は「区制30周年 天白区民まつり」と同時に天白公園と生涯学習センターにて開催されました。天白公園では福祉体験、ゲーム、授産品販売、民生バザーなど、生涯学習センターでは、ふれあいコーナー、作品展示などたくさんの方に楽しんで頂きました。これからも、「福社区民のつどい」が続けて開催できるように実行委員会一層頑張っていきたいと思っております。

あたらしい出会いが…

ふれ愛ネット天白 交流見学会

上半期(平成16年7月～10月)は、天白区内の福祉施設など10ヶ所で、延べ41名の方の参加がありました。福祉の仕事に関心のある方や施設入所を希望される方もみえ、施設見学の際には熱心に質問などされていました。また、利用者やゲームや陶芸、作業を一緒に行った施設も多く、はじめの緊張はどこへやら、すっかり打ち解けて「楽しかった」と好評でした!

下半期(平成16年11月～17年3月)も実施中、今からでも間に合いますのでどうぞご参加ください。

見学会先一覧
参加施設・団体等

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| ●老人保健施設
サンタマリア | ●福祉工房
ハミングバード |
| ●介護老人保健施設
メディコ平針 | ●ばん工房
ハミングバード |
| ●ほろデザイナーズセンター | ●共同作業所
ほろっと |
| ●知的障害児施設
あけぼの学園 | ●小規模作業所
トーフレンズ |
| ●知的障害者入所更生施設
福寿荘 | ●第2まっぼっくりの家 |
| ●知的障害者授産施設
天白ワークス | ●天白おもちゃ図書館
「ほけっと」 |
| ●知的障害者授産施設
平針授産所 | ●手話サークル
おてだまの会 |
| ●身体障害者療養施設
あしたの丘 | ●認知症高齢者自立支援
生きがい通所事業 |

※各団体で日程が異なります。詳しくは、天白区社会福祉協議会「交流見学会」担当までお問い合わせください。

1.17 KOBE あれから10年 ボランティアの灯りを天白に 野並小学校の校庭に、ろうそくの灯りで 大きな「1.17 KOBE」の文字を浮かび上がらせましょう!

主催 1.17天白実行委員会
構成団体/天白でいっしょ～天白防災助け合いの会～
名古屋市天白区社会福祉協議会
ふれ愛ネット天白
市目がつくる災害に強いまちづくりの輪!他

2005年1月15日(土)

野並小学校校庭・体育館にて

10:00～14:00

- 炊き出し体験(もちつき・のっぺ汁)
- 遊ぼう! 知ろう! 体験しよう! (八事の線々作り、車いす体験、あそべる休憩コーナーなど)
- その他、楽しい舞台や、食べ物販売・手作り小物販売、展示コーナーなど

14:00～19:00

- 阪神・淡路大震災10周年追悼式典
「1.17 KOBE ボランティアの灯りを天白に」
(14:00～竹灯籠並べ 17:10～式典)

2005年1月16日(日)

県営野並住宅にて

9:00～12:00

- 炊き出し体験(もちつき)
- 新潟県中越地震報告とトークショー
- その他、紙芝居や視覚障害者ガイドヘルプ体験、展示・募金など



天白区社会福祉協議会からのお知らせ ★サンタクロース派遣事業★

今年度から区内の福祉施設などのクリスマス会にサンタクロースを派遣する事業を始めました。衣装はすべてボランティアさんによる手作りです。とても立派に仕上がりました。サンタクロースもボランティアの皆さんです。

記念すべき初派遣は、大坪コミュニティセンターで開催された「ちびっこルーム」でした。「サンタさ～ん!」子どもたちの呼び声で登場すると、目を輝かせる子、赤い衣装に驚いてお母さんにすがりついてしまう子、サンタクロースに抱っこされてにっこり笑う子など、とてもにぎやかで楽しい時間を過ごしました。

昨年は、保育園や老人ホームなど12か所に参加したサンタクロース。さて、今度はどこに現れるかな?



ボランティアさんによる手作り



善意の輪

次の方々より天白区社会福祉協議会にご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。

天白区の地域福祉推進に有効に活用させていただきます。

- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様 (平成16年9月1日から平成16年11月30日受付分) (受付済)
- 伊藤 嘉明 様
- 本州興産株式会社 様
- 大正会 中西 和子 様
- 上橋 金男 様
- NPO法人 リョービ社会貢献基金 様
- 天白民謡・舞踊愛好会 様



地域のふくし情報紙「ばわわ」★天白を元気にする情報紙★に

広告を載せてみませんか?

- 次号発行 平成17年3月2日(木)
(広告掲載については随時発行します)
 - 発行部数 約62,000部
(※天白区と中目黒駅に限り込み、また中目黒駅周辺以外の世帯にはポストインされます。)
 - 広告掲載料金(一枠基本料金)表・裏面…20,000円
中面……………18,000円
- ※賛助会員、複数枠掲載、連続掲載などの特別割引がございます。詳しくはお問い合わせください。
- 連絡先 天白区社会福祉協議会 情報紙担当: 名電
TEL 052-809-5550 FAX 052-809-5551
E-mail terpek.VC@nagoya-shakyo.or.jp

広告募集